

# **第5次宮代町総合計画**

## **前期実行計画**

**(令和3年度～令和7年度)**

令和4年度

下期進捗状況

第5次宮代町総合計画前期実行計画 令和4年度下期進捗状況一覧表

事業名	ページ	結果	令和4年度下期実施結果	担当
西原自然の森活用事業(里山体験事業編)	1	完了	市民協力者との協働による自然観察や竹を活用したイベントの実施	環境資源課
西原自然の森活用事業(移築民家活用編)	3	一部未完了	移築民家を活用したモデル事業(古民家音楽会・放課後駄菓子屋)の実施	教育推進課
新しい村魅力アップ事業	5	完了	・検討委員会によるプラン(案)やPR戦略の検討 ・新しい村魅力アッププランの策定	産業観光課
集落で支えあう営農事業	6	完了	・準備委員会での農地の集積率向上に向けた検討 ・地権者説明会での事業進捗状況の報告	産業観光課
宮代農業人材育成事業	7	完了	就農希望者の募集と入塾審査の実施	産業観光課
東武動物公園駅西口わくわくロード事業	8	完了	市民参加によるワークショップや社会実験の実施と整備エリアの検討	まちづくり建設課
まちなかどこでもミュージアム事業	10	完了	・「みやしろ・アート・インフォメーション」によるアート情報発信 ・庁舎内の遊休スペースを活用した作品展の実施	教育推進課
みやしろズームアッププロジェクト	12	完了	・月イチまんまる出展や写真展示等による魅力発信 ・「みんなが地域の特派員」のスキルアップ勉強会の開催	総務課
遊休資源活用プロデュース事業	14	完了	・庁舎内スペースを活用したテスト事業の実施 ・普通財産の活用に向けた情報整理	企画財政課
岸辺遊歩道整備事業	15	完了	備前堀川や健康マッパなどの既存遊歩道のバトロールと危険箇所等の修繕の実施	まちづくり建設課
地域のオリジナルパークをつくらう!	17	一部未完了	モデル公園(2か所)ごとに再整備に向けたワークショップや社会実験の実施	まちづくり建設課
宮代型デマンド交通事業	18	完了	・タクシー助成制度の助成券交付と本格実施に向けた検証 ・循環バスの次期運行業者の選定と時刻表等の見直し	企画財政課
広域道路ネットワークの整備(都市計画道路整備)	19	一部未完了	春日部久喜線(町道第12号線)の用地取得に向けた地権者との交渉と買収済み箇所の工事発注	まちづくり建設課
東武動物公園駅東口にぎわいロード事業	21	一部未完了	・駅前広場整備に関わる用地交渉の実施 ・東口通り線周辺における先行買収地の活用方法の決定	まちづくり建設課
和戸駅周辺活性化事業	23	一部未完了	・産業系土地利用に向けた関係機関との協議 ・地元住民や企業等への土地利用に関する意見聴取の実施	まちづくり建設課
姫宮駅西側周辺活性化事業	24	完了	春日部久喜線(町道第252号線)の都市計画決定と物件調査等の実施	まちづくり建設課
地域の力となる地区コミュニティセンター事業	25	一部未完了	モデル地区のコミセン開設に向けた準備(令和5年度に再検討)	町民生活課
小商いからはじめようチャレンジショップ推進事業	26	完了	・ライフステージに合わせた起業創業支援講座等の開催 ・各種補助金による支援と「事業者の話を聞く会」の開催	産業観光課
身近な場所で子育てサロン事業	28	完了	・子育て応援隊登録者による自主的なサロンの開催 ・備品の貸出や保育ボランティアの派遣によるサロンの支援	子育て支援課
地域のみんなでこどもたちの居場所づくり事業①	29	完了	・地域団体と連携したモデル事業の実施 ・子どもの居場所づくり活動を広げるフォーラムの開催	子育て支援課
地域のみんなでこどもたちの居場所づくり事業②	31	完了	教育相談機能の充実と適応指導教室運営体制強化に向けた専門相談支援員の募集と採用	教育推進課
進修館オープンカレッジ	33	完了	進修館の修繕やキャンドルナイトをテーマとしたモデル事業の実施	町民生活課
おかえりなさい! 地域デビュー事業	34	完了	・シニアはじめて講座の開催 ・西原自然の森フェスタにて緑じよい交流会の開催	健康介護課
西原自然の森活用事業(新たな福祉の拠点づくり編)	36	完了	・見守りサポーターやフードボランティアの養成 ・福祉団体同士の連携強化に向けたイベントや交流会の実施	福祉課
若い世代の健康づくり促進事業	39	完了	・健康づくりのための運動プログラム動画の配信 ・親子向けウォーキング事業の開催やクッキング動画の公開	健康介護課
人権・平和推進事業	41	完了	・人権尊重意識や性的少数者への理解を深める研修の実施 ・男女共同参画セミナーの実施と情報誌の発行	総務課 教育推進課
チームみやしろ会議	43	完了	・会議(実験版)の開催と本運用に向けたアンケートの実施 ・会議をきっかけとした新たな活動の実例調査の実施	企画財政課
みんなが備える防災力強化促進事業	44	完了	・地域防災訓練の実施とマイ・タイムライン作成動画の公開 ・民間企業等との災害協定の拡充	町民生活課
高齢者困りごとサポート隊事業	46	完了	・高齢者困りごとサポート冊子の作成 ・助け合い活動グループのPR	健康介護課
日工大サイエンスプロジェクト	48	完了	・中学2年生を対象としたモデル授業の実施 ・モデル授業の振り返りと来年度の実施計画の検討	教育推進課
公共施設マネジメント計画2.0	50	完了	公共施設の基本情報の共有と方向性が見える化を図るための個別施設計画の策定	企画財政課
宮代町立小中学校適正配置事業	51	完了	・無作為抽出ワークショップと住民意識調査の実施 ・検討委員会での視察や意見交換による基本構想案の作成	教育推進課

完了=26事業(81%) 一部未完了=6事業(19%) 未完了=0

全32事業

※各事業シートについて、今回対象となる令和4年度下期実施結果及び令和5年度上期実施予定の背景を塗りつぶしています。

※結果(達成状況)について、次の場合は「一部未完了」または「未完了」としています。

・次期においても継続して実施する取組がある場合 ※数値目標等がある場合を除く

・新型コロナウイルス感染症の影響により中止・延期とした取組がある場合 ※代替措置等を実施した場合を除く

西原自然の森活用事業（里山体験事業編）

環境資源課

企画趣旨

山崎山で市民団体とともに培った、事業や活動のノウハウと経験を活かし、西原自然の森においても、自然の魅力や大切さを知る体験事業や保全事業を市民とともに実施します。これにより、町の自然を守り育て、その魅力を発信する人材を生み出します。

[移築民家活用編、新たな福祉の拠点づくり編との連携事業]

成果目標（令和7年度までに）

新規ボランティアスタッフの確保 10人以上

里山体験イベントの実施 年3回以上、参加者100人以上

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. コンセプトづくり	環境資源課 ボランティア等	→				
2. 協力者確保	環境資源課	→				
3. イベント実施	環境資源課 ボランティア等		→			
4. 環境整備・管理	環境資源課 ボランティア等		→			
5. 情報発信	環境資源課	→				

進捗状況（令和4年度）

	実施予定	実施結果
下期	<p><b>(1)協力者確保</b> イベントを通じて協力者を募るほか、参加した協力者が、実際に森を守ったり、活用したりできるよう、働きかけていきます。</p>	<p><b>(1)協力者確保</b> 「西原自然の森フェスタ 2022」の各種イベント開催を通じて、個人や団体など、総勢4組10名以上の協力者と関係性を築くことができました。</p>
	<p><b>(2)イベント実施・情報発信</b> 市民協力者との協働により「西原自然の森フェスタ 2022」（12月）を開催し、自然観察や竹を活用したイベントを行います。また、さらなる協力者や参加者の拡大につながるよう、情報発信を行います。</p>	<p><b>(2)イベント実施・情報発信</b> 市民協力者や関係他課等との協働・連携により、「西原自然の森フェスタ 2022」を開催し、自然観察や竹を活用したイベント（竹灯ろう制作、自然観察会、音魂会、チクタク竹林あそび、西原ナチュラルマルシェ）を行いました（12月3日・4日、参加者約400名）。併せて、さらなる協力者や参加者の拡大につながるよう、広報紙、町ホームページで事前・事後の情報発信を行いました。</p>
	<p><b>(3)環境整備・管理</b> 西原自然の森の活用が円滑に継続できるよう、適切な環境整備・管理を行います。</p>	<p><b>(3)環境整備・管理</b> 西原自然の森の活用に必要な道具をそろえるとともに、来年度以降の取組を踏まえて必要となる備品等の検討を行いました。</p>
		<p><input checked="" type="checkbox"/>完了 <input type="checkbox"/>未完了 <input type="checkbox"/>一部未完了</p>

進捗状況（令和5年度）

	実施予定	実施結果
上 期	<p><b>(1)協力者確保</b> イベントを通じて協力者を募るほか、参加した協力者が、実際に森を守ったり、活用したりできるよう、働きかけていきます。</p> <p><b>(2)イベント実施・情報発信</b> 市民協力者や関係他課等との協働・連携により、西原自然の森の環境を活かした体験会等のイベント準備を行います。また、さらなる協力者や参加者の拡大につながるよう、情報発信を行います。</p> <p><b>(3)環境整備・管理</b> 西原自然の森の活用が円滑に継続できるよう、適切な環境整備・管理を行います。</p>	
		<p><input type="checkbox"/>完了 <input type="checkbox"/>未完了 <input type="checkbox"/>一部未完了</p>

## 企画趣旨

福祉拠点として再整備される旧ふれ愛センターとともに西原自然の森の魅力を高めるため、「旧加藤家」「旧齋藤家」「旧進修館」を古い建物の特性を生かした美術作品の展示や音楽活動などの文化活動や体験講座、地域活動ができる場所とします。

[里山体験事業編、新たな福祉の拠点づくり編との連携事業]

## 成果目標（令和7年度までに）

新たな仕組みに基づく新規事業 年3回以上

## 実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. モデル事業の実施	教育推進課	→				
2. 仕組みづくりと運用準備	教育推進課		→			
3. 活用支援	教育推進課			→		

## 進捗状況（令和4年度）

	実施予定	実施結果
下期	<p>(1)モデル事業の実施 「西原自然の森フェスタ 2022」（12月）において、移築民家の活用事業として旧加藤家では「古民家音楽会」を、旧齋藤家では「放課後駄菓子屋」を開催します。</p> <p>(2)仕組みづくりと運用準備 過去のイベント結果をもとに、移築民家活用方法の取扱いを整理します。 また、旧進修館内の収蔵資料を整理・移動し、活用に向けた環境を整えます。</p>	<p>(1)モデル事業の実施 イベント協力団体や関係他課等との協働・連携により、「西原自然の森フェスタ 2022」を開催し、旧加藤家にて「古民家音楽会」（12月3日・参加者約60名）、旧齋藤家にて「放課後駄菓子屋」（12月4日・参加者約70名）を行いました。</p> <p>(2)仕組みづくりと運用準備 これまでのイベント結果をもとに、移築民家活用における課題点を抽出しました。 また、旧進修館の収蔵資料について、登録台帳と突き合わせを行いながら写真を撮影し、移動時に容易に判別できるよう台帳内容の充実を図りました。</p>
	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input checked="" type="checkbox"/> 一部未完了	

## 進捗状況（令和5年度）

	実施予定	実施結果
上期	<p>(1)モデル事業の実施 イベント協力団体や関係他課等との協働・連携により、西原自然の森における移築民家を活用したモデル事業の準備を行います。</p> <p>(2)仕組みづくりと運用準備 過去のイベント結果から、課題点の整理と解決策の検討を行います。 また、旧進修館内の収蔵資料の状態調査を行い、引き続き、活用に向けた環境を整えます。</p>	

	実施予定	実施結果
上期	(3)活用支援 イベント協力団体と意見交換を行い、活用支援方法の検討を行います。	
		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

企画趣旨

「新しい村」を整備してから約 20 年。直売施設の増加やインターネット販売の普及など取り巻く状況も大きく変わりました。着地型観光という視点も含めて、調査・分析を行い、「新しい村」の魅力を高める計画を策定し、「新しい村」をより魅力的な空間へと変えていきます。

成果目標（令和 7 年度までに）

新しい村魅力アッププランの策定

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
1. 新しい村の現状分析・課題整理	産業観光課 新しい村	→				
2. 持続可能な経営モデルの調査研究	産業観光課		→			
3. 新しい村周辺農地の地権者意向調査	産業観光課		→			
4. 新しい村魅力アッププランの策定	産業観光課		→			

進捗状況（令和 4 年度）

	実施予定	実施結果
下期	(1)持続可能な経営モデルの調査研究 (2)新しい村周辺農地の地権者意向調査 (3)新しい村魅力アッププランの策定 これまでに実施した現状分析及び課題整理をはじめ、新しい村内の農地所有者に対する意向調査の結果等を踏まえながら、活用方法を検討します。 また、「新しい村魅力アッププラン検討委員会」（12月、2月）を開催し、魅力アッププラン（案）や PR 戦略について市民参加による検討を行うとともに、魅力アッププラン（案）に対するパブリックコメントを行い、広く意見を募集します。	(1)持続可能な経営モデルの調査研究 (2)新しい村周辺農地の地権者意向調査 (3)新しい村魅力アッププランの策定 「新しい村魅力アッププラン検討委員会」（第 3 回・12 月 16 日、第 4 回・2 月 9 日）を開催し、上期から引き続き、魅力アッププラン（案）や PR 戦略について市民参加による検討を行いました。また、魅力アッププラン（案）に対するパブリックコメント（2 月 23 日～3 月 15 日）を行い、計画を策定しました。
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

進捗状況（令和 5 年度）

	実施予定	実施結果
上期	(1)新しい村周辺農地の地権者意向調査 (2)新しい村魅力アッププランの策定後の推進 新しい村内の農地所有者に対する意向調査を実施し、結果を踏まえながら活用方法を検討します。 策定した新しい村魅力アッププランの事業スケジュールに基づき、育苗施設の設備更新を行います。また、生産者や地域住民、地域団体など多様な主体と連携し、情報発信を強化します。	
		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

企画趣旨

農業を次世代の担い手にとって魅力ある産業としていくために、農業生産の効率化・省力化を図るとともに、農地集積化を推進し、農作業環境の向上を図ります。

成果目標（令和7年度までに）

宮東・中島地区における20ha以上の農地集積化と基盤整備(100%)

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. 現地調査	埼玉県 産業観光課 地権者	→				
2. 事業計画策定及び地権者同意	埼玉県 産業観光課 地権者		→			
3. 用地測量及び実施設計	埼玉県 産業観光課			→	→	
4. 整地工事	埼玉県 産業観光課				→	→

進捗状況（令和4年度）

	実施予定	実施結果
下期	<b>事業計画策定及び地権者同意</b> 事業計画を策定する中で、農地の集積率を高めることにより事業の費用対効果が上がるため、準備委員会委員と連携を図り、農地の集積率を高めるよう、担い手と農地集積計画(案)の調整を行います。 また、事業計画策定に必要な基礎調査を完了させるとともに、計画を策定するために春日部農林振興センターとのスケジュール調整を実施します。	<b>事業計画策定及び地権者同意</b> 県との共同事業として準備委員会（10月、11月、3月）を開催し、農地の集積率を高めるための検討を行いました。検討後には、地区内の農地に関する追加アンケートを実施し、農地の集積率を高めるとともに、担い手と農地集積計画（案）の調整を行い、担い手（3経営体）の将来の経営面積について計画案を作成しました。併せて、今年度の事業進捗状況について、「宮東・中島地区圃場整備事業の取組に関する地権者説明会」（3月18日、19日）を開催しました。 また、県では基礎調査を実施し、宮東地区・中島地区の特性に沿った事業計画の策定に向けた準備を行いました。
	<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了	

進捗状況（令和5年度）

	実施予定	実施結果
上期	<b>事業計画策定及び地権者同意</b> 埼玉型ほ場整備事業を実施するための集積計画及び事業計画を決定します。施行同意率が100%になるよう地権者との調整を継続し、令和5年10月の本同意徴集に向けた地権者説明会の準備を行います。 また、土地改良組合の設立に向けて、地元との調整を行います。	
	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了	



企画趣旨

就農希望者のための実践的な研修環境を整え、将来の宮代農業を支える骨太な若手農業者を育成します。

成果目標（令和7年度までに）

新規就農者の確保 5人以上

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. 事業計画の策定	産業観光課	→				
2. 就農希望者の受入	産業観光課	→				
3. 農業用栽培施設レンタル制度の創設	産業観光課 新しい村		→			
4. みやしろ型市民農業大学の実施	産業観光課		→			

進捗状況（令和4年度）

	実施予定	実施結果
下期	(1)就農希望者の受入 農業担い手塾で新たな就農希望者を受け入れるため、引き続き、ホームページに募集要項を掲載して周知を行うとともに、就農相談会等へ参加します。また、入塾申請があった場合には、入塾審査を実施し、入塾許可となった際には、実践研修に向けた準備を行います。	(1)就農希望者の受入 農業担い手塾の新たな塾生を確保するため町ホームページに募集要項を掲載して募集を行いました。就農希望者より入塾申請が1件あり、入塾審査を実施しましたが、受入れには至りませんでした。
	(2)みやしろ型市民農業大学の実施 農作業や栽培経験の少ない入塾希望者から申請があった場合には、令和3年度に創設した「宮代町農業担い手塾入塾前研修制度」に基づき農家実習形式による受入れを行います。	(2)みやしろ型市民農業大学の実施 入塾審査の結果、受入れに至らなかった就農希望者に対し、「入塾前研修制度」による農家実習を提案しましたが、辞退となりました。
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

進捗状況（令和5年度）

	実施予定	実施結果
上期	(1)就農希望者の受入 農業担い手塾で新たな就農希望者を受け入れるため、引き続き、ホームページに募集要項を掲載して周知を行うとともに、就農相談会等へ参加します。また、入塾申請があった場合には、入塾審査を実施し、入塾許可となった際には、実践研修に向けた準備を行います。	
	(2)みやしろ型市民農業大学の実施 農作業や栽培経験の少ない入塾希望者から申請があった場合には、「宮代町農業担い手塾入塾前研修制度」に基づき農家実習形式による受入れを行います。	
		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

東武動物公園駅西口わくわくロード事業

まちづくり建設課

企画趣旨

駅から東武動物公園、新しい村までを、町民・観光客・事業者と共にアイデアを出し合いながら、歩いて楽しく、わくわくするような道に整備し、西口エリアの価値を高めます。あわせて、駅西口区画整理エリアの土地活用を促進します。

成果目標（令和7年度までに）

東武動物公園駅西口わくわくロードの完成（100%）

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）					
		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	
1. 市民参加によるコンセプトの決定	まちづくり建設課	→					
2. 概略設計・整備エリア決定	まちづくり建設課		→				
3. 関係機関協議	まちづくり建設課		→				
4. 実施設計	まちづくり建設課			→			
5. わくわくロード整備工事	まちづくり建設課				→		

進捗状況（令和4年度）

	実施予定	実施結果
下期	(1)市民参加によるコンセプトの検討 引き続き、市民参加による社会実験（3月）やワークショップ（11月、2月）を実施します。	(1)市民参加によるコンセプトの検討 市民参加によるワークショップ（12月、1月、2月）を開催し、社会実験として「わわわ！トウブコ」（3月）を実施しました。
	(2)概略設計・整備エリア決定 市民参加により整備エリアの検討を行い、概略設計を進めます。	(2)概略設計・整備エリア決定 市民参加により社会実験を行い、整備エリアの検討を行いました。
	(3)関係機関協議 社会実験及び整備のための関係機関協議を進めます。	(3)関係機関協議 社会実験及び整備のための関係機関協議を行いました。
	(4)（都）東武動物公園駅西口通り線の整備 電柱移設の進捗にあわせた（都）中央通り線（町道第91号線）と県道春日部久喜線の交差点改良工事を発注します。	(4)（都）東武動物公園駅西口通り線の整備 電柱移設の進捗にあわせた（都）中央通り線（町道第91号線）と県道春日部久喜線の交差点改良工事を発注しました。
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

進捗状況（令和5年度）

	実施予定	実施結果
上期	(1)市民参加によるコンセプトの検討 引き続き、市民参加によるワークショップ（7月）を実施し、整備エリアの検討を行います。	

	実施予定	実施結果
上期	<p>(2)概略設計・整備エリア決定 引き続き、市民参加により整備エリアの検討を行い、概略設計を進めます。</p> <p>(3)関係機関協議 社会実験及び整備のための関係機関協議を進めます。</p> <p>(4)（都）東武動物公園駅西口通り線の整備 電柱移設の進捗にあわせた（都）中央通り線（町道第 91 号線）と県道春日部久喜線の交差点改良工事を進めます。</p>	
		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

企画趣旨

既存施設や飲食店など、気軽に美術作品の展示や小さな演奏会ができるスペースを募集し、まちなかにおける作品展や音楽会の開催を促します。このことで地域の人材を発掘し、地域に人々の集まる新しい場所を生み出します。

成果目標（令和7年度までに）

飲食店等やアーティストが主体となった（仮称）アートウィークの開催 年1回以上

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. 飲食店などで行う作品展や演奏会の実施方法の検討	教育推進課	→				
2. アーティストと飲食店等のマッチング	教育推進課		→	→	→	→
3. （仮称）アートウィークの開催	教育推進課 参加者		→	→	→	→
4. （仮称）アートウィークの実施方法の検証と見直し	教育推進課		→	→	→	→

進捗状況（令和4年度）

	実施予定	実施結果
下期	<p>(1)アーティストと飲食店等のマッチング 「みやしろ・アート・インフォメーション」において継続的に広報サポートを行い、宮代町のアートな取組を市民に広く発信していくとともに、アーティストや文化芸術団体からの相談に対して、活動場所や活動支援に関する情報提供を行っていきます。</p> <p>(2)（仮称）アートウィークの開催 町内の飲食店などでは作品展や演奏会が行われ始めていることから、（仮称）アートウィークとの関係性や連携性を探るとともに、試験的な企画展を開催します。</p>	<p>(1)アーティストと飲食店等のマッチング 「みやしろ・アート・インフォメーション（町ホームページやSNS）」にて町内で開催される作品展や演奏会などの情報を20件提供しました。中には出版社から作品集の出版依頼が舞い込むといった事例もありました。町ホームページ等へのアクセス数は比較的多く、作品展や演奏会等の情報に対する関心の高さが伺えました。</p> <p>(2)（仮称）アートウィークの開催 作品展等が可能な新たなスペースとして、庁舎内の遊休スペース活用を試験的に実施(12月1日～8日)しました。会場の設営や出品物によっては管理、警備する人材が必要になるなど課題はあるものの、様々な人の目に触れる機会を提供することができ、来庁者や出展者からは好評の声をいただきました。一方、飲食店等や民間団体が主催するアート展（作品展、演奏会等や竹アート、おひなまつりといった屋外のアート展）は、町内を回遊する楽しさや観光など、他の活動への拡張性があることが確認できました。</p>

	実施予定	実施結果
下期	<p>(3) (仮称) アートウィークの実施方法の検証と見直し</p> <p>町内各所で展開されるアート展や試験的に実施する企画展の検証を行い、(仮称) アートウィークの実施について検討を進めます。</p>	<p>(3) (仮称) アートウィークの実施方法の検証と見直し</p> <p>試験的に実施した企画展及び民間が開催するアート展の比較検討から、町内の公共施設で行われる作品展や演奏会等は、形態や規模にもよりますが、他の用事に合わせながら楽しむというよりは、じっくりと鑑賞をすることに重きをおいた印象を受けました。一方、町内の飲食店などで開催される作品展や演奏会等はプロのアーティストによるものが多く、また店が提供する飲食物などと一緒に作品や演奏を楽しめることや気に入った作品をその場で購入できるなど、アートをより身近に気軽に感じることができた印象を受けました。</p> <p>今後は、屋内外の様々なアート活動が一定期間に集中的に開催される芸術祭のような取組、あるいは飲食店などとテーマを共通にした作品展を同時期に開催する取組など、アートを楽しみあえる場の創出に向けて、実施方法などの方向性を検討していく必要性を感じました。</p>
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

進捗状況（令和5年度）

	実施予定	実施結果
上期	<p>(1) アーティストと飲食店等のマッチング</p> <p>みやしろ・アート・インフォメーションにおいて継続的な広報サポートを行うとともに、国や県などの助成金情報を併せて提供していきながら、アート活動の支援を進めます。</p> <p>(2) (仮称) アートウィークの開催</p> <p>町内で展開される文化芸術活動やアーティストなどが市民とともにアートを楽しみあえるような場の創出に向けた準備（手法や期間など開催概要の検討）を進めます。</p> <p>(3) (仮称) アートウィークの実施方法の検証と見直し</p> <p>町内の公共施設や飲食店などで開催される作品展や前年度の取組結果などを考慮し、(仮称) アートウィークの在り方について検討を進めます。</p>	
		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

企画趣旨

町の魅力の情報発信力向上を図るため、地元の魅力を再発見し、掘り下げ、自らの言葉で発信する人材を生み出します。

成果目標（令和7年度までに）

地域特派員 10人

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1.（仮称）「みんなが地域の特派員」制度の創設	総務課	→				
2.みやしろ再発見ワークショップの開催	総務課	→	→	→		
3.（仮称）「みんなが地域の特派員」制度の周知と制度参加者の拡大	総務課		→	→	→	→

進捗状況（令和4年度）

	実施予定	実施結果
下期	<p>(1)みやしろ再発見ワークショップの開催 宮代町の魅力を発信する公式ハッシュタグ『#みやしろまち』や『みやしろーかる』を広めるためのコンテストや写真展等を開催します。次年度に向けた新たなワークショップ開催に向けた検討を行います。</p>	<p>(1)みやしろ再発見ワークショップの開催 ・民間団体主催の月イチまんまるに出店（10月～3月）し、ズームアッププロジェクトのPRを実施しました。また、上期から引き続き「アーティストになろう」等ワークショップを開催しました。 ・まーぶるマルシェとコラボレーションし、「#みやしろまち PHOTOCONTEST～この一瞬をキリトレ～写真展」（2月～4月）を開催しました。無印良品東武動物公園駅前ショーウィンドウに過去2年分の写真（応募総数2,573点うち266点）を展示しました。 ・多くの人に楽しく町の魅力を再発見してもらえるよう、町の資源や事業などをイラスト化した「みやしろ缶バッジ」を作製し、各種イベントにてカプセルトイマシンの設置による有償頒布（約140個）を行いました。</p>
	<p>(2)（仮称）「みんなが地域の特派員」制度の周知と制度参加者の拡大 特派員と毎月の情報交換会で意見交換しながら、みんなが地域の特派員制度を進めていきます。また、特派員のスキルアップ研修を開催します。引き続き、広報やSNSでの情報発信に努めます。</p>	<p>(2)「みんなが地域の特派員」制度の周知と制度参加者の拡大 ・特派員の情報交換会（毎月1回）にてスキルアップのための勉強会を開催しました。 ・特派員の新規事業の実施に向けて、SNSを活用したアンケート調査（1月・回答数56件）を実施し、情報交換会にて今後の活動の参考としました。</p>
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

進捗状況（令和5年度）

	実施予定	実施結果
上期	<p>(1)みやしろ再発見ワークショップの開催 宮代町の魅力を発信する公式ハッシュタグ『#みやしろまち』や『みやしろーかる』を広めるため、町や民間団体等で開催するイベントでワークショップ等を実施します。</p>	
	<p>(2)「みんなが地域の特派員」制度の周知と制度参加者の拡大 特派員と毎月の情報交換会で意見交換しながら、みんなが地域の特派員制度を進めていきます。引き続き、広報や SNS での情報発信に努めます。</p>	
		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

企画趣旨

官・民を問わず、それぞれが所有する土地や施設などの遊休資源と人・団体等を結びつけ、町の様々な場所での活動の拠点づくりを行います。提案に対する場所の募集と場所に対する提案の募集の2つを柱として行います。

成果目標（令和7年度までに）

活用実績 10件

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. 普通財産カルテの作成	企画財政課	→				
2. 庁舎の遊休スペース活用計画の作成	企画財政課		→			
3. 活用事業の実施	企画財政課		→			
4. 民間施設の活用事例の収集・公表	企画財政課	→				

進捗状況（令和4年度）

	実施予定	実施結果
下期	(1)活用事業の実施 引き続き、庁舎活用計画に基づき庁舎内スペースを有効活用する提案やテスト事業の実証を行います。	(1)活用事業の実施 庁舎内税務課前スペースの活用について教育推進課と調整を行い、テスト事業として芸術作品の展示（12月1日～8日）を行いました。
	(2)民間施設の活用事例の収集・公表 民間施設の活用事例情報の収集・整理を行いながら、普通財産の公開準備を進めていきます。	(2)民間施設の活用事例の収集・公表 普通財産の貸付・売却に関して活用可能な財産の優先順位をつけ、情報を整理しました。
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

進捗状況（令和5年度）

	実施予定	実施結果
上期	(1)活用事業の実施 前年度に引き続き、各課と連携して庁舎内スペースの活用事業の実証実験を行います。	
	(2)民間施設の活用事例の収集・公表 公有地や公共施設の遊休資産の活用事例を収集しつつ、普通財産の民間活用に向け、活用に関する検討フローを作成し、活用が可能と思われる普通財産の公開準備を進めていきます。	
		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了



岸辺遊歩道整備事業

まちづくり建設課

企画趣旨

備前堀川等において、自治会や地域の関係団体などと共にアイデアを出し合い、地域に親しまれ愛される遊歩道や水辺を整備します。

成果目標（令和7年度までに）

公園・遊歩道の整備 満足度 50% ※住民意識調査 令和元年度 43.6%

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
1. 市民参加による岸辺遊歩道等の整備方針の検討	まちづくり建設課	→				
2. 備前堀川等の遊歩道整備	まちづくり建設課		→			
3. 既存遊歩道の整備	まちづくり建設課		→			
4. 古利根川の活用促進に合わせた良好な水辺空間の創出の検討	まちづくり建設課 産業観光課	→				

進捗状況（令和4年度）

	実施予定	実施結果
下期	(1)市民参加による岸辺遊歩道など整備方針の検討 整備エリア(案)を基に地域の要望等を確認し、整備エリアの検討を行います。	(1)市民参加による岸辺遊歩道など整備方針の検討 県の人道橋整備の検討が遅れているため、県と足並みを揃えたスケジュールで、地域の要望等を確認することとなりました。
	(2)備前堀川等の歩道整備 (3)既存遊歩道の整備 備前堀川等の遊歩道、健康マッ歩などの既存遊歩道の道路パトロールを実施し、危険箇所や老朽化箇所の修繕を行います。	(2)備前堀川等の歩道整備 (3)既存遊歩道の整備 備前堀川等の遊歩道、健康マッ歩などの既存遊歩道の道路パトロールを実施し、危険箇所や老朽化箇所の修繕を行いました。
	(4)古利根川の活用促進に合わせた良好な水辺空間の創出の検討 引き続き、良好な水辺空間の創出の検討を進めます。	(4)古利根川の活用促進に合わせた良好な水辺空間の創出の検討 引き続き、良好な水辺空間の創出の検討を進めました。
	<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了	

進捗状況（令和5年度）

	実施予定	実施結果
上期	(1) 市民参加による岸辺遊歩道など整備方針の検討 県のさいたま幸手線の立体事業に伴う人道橋整備と歩調を合わせて、整備に向けた検討及び調整を行います。	

	実施予定	実施結果
上期	(2)備前堀川等の歩道整備 (3)既存遊歩道の整備 備前堀川等の遊歩道、健康マッ歩などの既存遊歩道の道路パトロールを実施し、危険個所や老朽化箇所の修繕を行います。	
	(4)古利根川の活用促進に合わせた良好な水辺空間の創出の検討 杉戸町との連携による古利根川の活用促進や良好な水辺空間の創出の検討を行います。	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

## 地域のオリジナルパークをつくろう！

まちづくり建設課

### 企画趣旨

身近な街区公園等を一律に“児童公園”として位置付けるのではなく、人々のライフスタイルに合わせて、それぞれが特色のある“場”となるように再整備し、地域の人が集まる憩いの場（青空カフェ、移動販売、健康づくりパークなど）を地域の皆さんとともに作りあげます。

### 成果目標（令和7年度までに）

公園の整備 2か所

### 実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
1. モデル公園検討	まちづくり建設課	→				
2. 公園整備計画検討・策定	まちづくり建設課		→			
3. 公園整備	まちづくり建設課			→		
4. 事業実施	まちづくり建設課				→	
5. 評価検証	まちづくり建設課					→

### 進捗状況（令和4年度）

	実施予定	実施結果
下 期	<b>公園整備計画検討・策定</b> 引き続き、モデル公園ごとに市民参加の手法等を用いながら、地域が求める公園について検討していきます。 ■学園台けやき公園 ・社会実験（10月） ■宮代台中央公園 ・ワークショップ（11月）	<b>公園整備計画検討・策定</b> モデル公園ごとに、ワークショップや社会実験等を開催しながら地域が求める公園について検討しました。 ■学園台けやき公園 ・社会実験（11月、12月） ■宮代台中央公園 ・ワークショップ（11月）
	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input checked="" type="checkbox"/> 一部未完了	

### 進捗状況（令和5年度）

	実施予定	実施結果
上 期	<b>(1)公園整備計画検討・策定</b> <b>(2)公園整備</b> 引き続き、モデル公園ごとに市民参加の手法等を用いながら、地域が求める公園について検討していきます。 ■学園台けやき公園 ・社会実験（5月予定） ■宮代台中央公園 ・ワークショップで出た意見を踏まえた公園を整備するための設計委託準備を進めていきます。	
	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了	

企画趣旨

循環バスのルートでないエリアや身体的な理由で循環バスが利用できない方の交通需要に対応するため、宮代町の地勢や特性に合ったデマンド交通を導入します。

成果目標（令和7年度までに）

高齢者が外出を控えている理由「交通手段がない」10%以下

※介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 令和元年度 15.8%

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. タクシー助成制度の実証実験の実施	企画財政課	→				
2. 実証実験を踏まえた効果と課題の検証	企画財政課		→			
3. 循環バスの次期契約に向けた運行内容の見直し	企画財政課		→			
4. タクシー助成制度の本格実施、次期循環バスの運行	企画財政課 健康介護課			→		

進捗状況（令和4年度）

	実施予定	実施結果
下期	(1) タクシー助成制度の実証実験の実施 引き続き、「高齢者等タクシー助成事業」を継続します。	(1) タクシー助成制度の実証実験の実施 上期に引き続き「高齢者等タクシー助成事業」を継続し、2,053名の登録者に助成券を配布しました。（利用総数：令和4年度実績14,240件）
	(2) 実証実験を踏まえた効果と課題の検証 上期に作成したアンケートの配布、回収、集計を行い、タクシー助成制度の検証を12月までに行います。	(2) 実証実験を踏まえた効果と課題の検証 アンケート（配布数1,000件・回答数576件・回収率57.6%）を行い、タクシー助成制度の検証を行いました。検証の結果、利用枚数などの制限を一部変更した上で本格実施することとし、令和5年度以降は健康介護課にて所管することとなりました。
	(3) 循環バスの次期契約に向けた運行内容の見直し 上期に公募を行った運行業者の選定を行い、関係機関と令和5年度の運行に向けた調整を行います。	(3) 循環バスの次期契約に向けた運行内容の見直し 次期運行業者を選定し、地域公共交通会議（11月24日）にて令和5年4月1日からの運行内容を協議するとともに、運行業者と調整を行い、バス停の位置や時刻表等の見直しを行いました。
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

進捗状況（令和5年度）

	実施予定	実施結果
上期	タクシー助成制度の本格実施、次期循環バスの運行 「高齢者等タクシー助成事業」を本格実施し、登録者に助成券を配布します。	
	また、循環バスについては、利用者や運行業者からの意見等を聞き取り、整理します。	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

広域道路ネットワークの整備（都市計画道路整備）

まちづくり建設課

企画趣旨

利便性の高い近隣市町への広域道路ネットワーク構築のため、都市計画マスタープランに基づく都市計画事業整備計画において優先順位を定め、計画的な整備を進めます。

成果目標（令和7年度までに）

- （都）春日部久喜線（町道第12号線）の整備完了
- （都）春日部久喜線（町道第252号線）の都市計画決定

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1.（都）春日部久喜線（町道第12号線）の整備	まちづくり建設課	用地買収			整備工事	
2.（都）春日部久喜線（町道第252号線）の延伸	まちづくり建設課					
3.（都）万願寺橋通り線（町道第75号線）の整備（設計）	まちづくり建設課					
4.（都）新橋通り線（町道第148号線）の整備	まちづくり建設課					

進捗状況（令和4年度）

	実施予定	実施結果
下期	(1)(都)春日部久喜線(町道第12号線)の整備 支障となる用地の取得を目指し、地権者との交渉を進めます。また、買収済みの箇所について整備を進めます。	(1)(都)春日部久喜線(町道第12号線)の整備 地権者との交渉(2件)を実施しました。また、買収済みの2箇所について工事発注しました。
	(2)(都)春日部久喜線(町道第252号線)の延伸 春日部市の市街化編入と歩調を合わせ、都市計画決定を行います。 また、都市計画決定が完了した際には、事業説明会を開催します。	(2)(都)春日部久喜線(町道第252号線)の延伸 春日部市の市街化編入と歩調を合わせ、都市計画道路春日部久喜線(町道第252号線延伸)の都市計画決定を行いました。 また、都市計画決定が完了したため、支障物件の物件調査及び説明を行いました。
	(3)(都)新橋通り線(町道第148号線)の整備 早期完成に向けて、埼玉県と連携して事業を推進していきます。	(3)(都)新橋通り線(町道第148号線)の整備 早期完成に向けて、埼玉県と情報交換を行いました。
		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input checked="" type="checkbox"/> 一部未完了

進捗状況（令和5年度）

	実施予定	実施結果
上期	(1)(都)春日部久喜線(町道第12号線)の整備 地権者との交渉を進めます。また、買収済みの箇所について整備を進めます。	
	(2)(都)春日部久喜線(町道第252号線延伸) 新橋梁建設に向け、春日部市と測量設計の年度協定を締結します。	

	実施予定	実施結果
上期	(3)(都)新橋通り線(町道第 148 号線)の整備 早期完成に向けて、埼玉県と連携して事業を推進していきます。	
		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

企画趣旨

駅東口の地域の魅力とアクセス性を向上させるため、駅前広場や都市計画道路を一体的に整備し、他自治体と広域的につながるターミナルとしての機能を高めます。

成果目標（令和7年度までに）

- 東武動物公園駅東口駅前広場の完成（100%）
- 東武動物公園駅東口通り線の完成（100%）

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
1. 物件調査（単価入替等）・鑑定評価	まちづくり建設課	→				
2. 用地交渉	まちづくり建設課	→				
3. 用地・物件補償	まちづくり建設課	→				
4. 関係機関協議・実施設計	まちづくり建設課		→			
5. 整備工事	まちづくり建設課			→		

進捗状況（令和4年度）

	実施予定	実施結果
下期	(1)物件調査（単価入替等） 年度中に契約の内諾を頂いた権利者について物件調査（単価入替等）の委託等を発注します。  (2)用地交渉 (3)用地・物件補償 用地・物件補償額の概算額を提示し、契約に向けて交渉を進めます。  (4)公共空間活用の検討 駅前広場及び東口通り線の公共空間を活用した社会実証実験実施の検討を進めます。	(1) 物件調査（単価入替等） 契約の内諾を得た権利者について物件調査を発注しました。  (2) 用地交渉 (3) 用地物件補償 駅前広場整備における用地交渉を重ね、契約内諾（3件）を得ました。  (4) 公共空間の活用 東口通り線の先行買収用地の活用方法を定め、現在、移動販売が実施されています。
	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input checked="" type="checkbox"/> 一部未完了	

進捗状況（令和5年度）

	実施予定	実施結果
上期	(1) 物件調査・鑑定評価 土地鑑定調査等を委託発注し、交渉に必要な単価の見直しを実施します。  (2)用地交渉 (3)用地・物件補償 用地・物件補償額の概算額を提示し、契約に向けて交渉を進めます。	

	実施予定	実施結果
上期	(4)関係機関協議・実施設計 (5)整備工事 整備工事に向けた電線共同溝の設計委託の発注を行い、各占有者の意見を聞くとともに、実施に向けた調整を行います。	
	また、用地が取得できた土地の仮舗装などを行い、用地の適正な管理に努めます。	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了



企画趣旨

都市計画道路国納橋通り線や都市計画道路万願寺橋通り線の整備に合わせて、産業系土地利用を検討し、民間企業の立地誘導による地域の活性化を促進します。

成果目標（令和7年度までに）

- 土地利用・事業手法の決定
- 事業区域の決定

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. 関係機関との調整	まちづくり建設課	→				
2. 土地・権利者調査	まちづくり建設課	→				
3. 事業化検討調査	まちづくり建設課		→			
4. 地元調整・企業意向確認	まちづくり建設課		→			
5. 事業推進調査	まちづくり建設課				→	

進捗状況（令和4年度）

	実施予定	実施結果
下期	(1)関係機関との調整 産業系の土地利用を目指して、引き続き関係機関との協議を進めます。	(1)関係機関との調整 産業系の土地利用を目指して、関係機関（県及び町関係課）との協議を進めました。
	(2)事業化検討調査 現状のデータ分析を踏まえ、実現性の高い事業手法について調査・検討していきます。	(2)事業化検討調査 現状のデータを分析し、実現性の高い事業手法について検討しました。
	(3)地元調整・企業意向確認 地元住民等からの意見聴取や各種企業ヒアリングを通じて、実現方策を検討していきます。	(3)地元調整・企業意向確認 地元住民等や各種企業に、土地利用に関する意見聴取をしました。
		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input checked="" type="checkbox"/> 一部未完了

進捗状況（令和5年度）

	実施予定	実施結果
上期	(1)関係機関との調整 産業系の土地利用を目指して、引き続き関係機関との協議を進めます。	
	(2)地元調整・企業意向確認 事業化検討調査を踏まえて、地元住民等との意見交換や各種企業ヒアリングを通じて、実現方策を検討していきます。	
		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

企画趣旨

北春日部方面への都市計画道路の整備に合わせて、産業系土地利用を検討し、民間企業の立地誘導による地域の活性化を促進します。

成果目標（令和7年度までに）

（都）春日部久喜線（町道第252号線）の都市計画決定

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. 関係機関協議、説明会開催	まちづくり建設課	→				
2. 都市計画決定手続き	まちづくり建設課	→				
3. 用地・補償交渉	まちづくり建設課		→			
4. 都市計画道路整備	まちづくり建設課			→		
5. 産業系土地利用及び立地誘導等の検討	まちづくり建設課			→		

進捗状況（令和4年度）

	実施予定	実施結果
下期	(1)都市計画決定手続き (2)用地・補償交渉 （都）春日部久喜線都市計画決定告示に向けて、埼玉県、春日部市と調整します。 また、都市計画決定が完了した際には、事業説明会を開催します。	(1)都市計画決定手続き (2)用地・補償交渉 （都）春日部久喜線都市計画決定告示について、埼玉県、春日部市と調整し、11月11日に都市計画変更の告示を行いました。 また、都市計画決定が完了したため、支障物件の物件調査及び説明を行いました。
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

進捗状況（令和5年度）

	実施予定	実施結果
上期	(1)用地・補償交渉 地権者との交渉を進めます。また、事業説明会を開催します。  (2)都市計画道路整備 新橋梁建設に向け、春日部市と測量設計の年度協定を締結します。  (3)産業系土地利用及び立地誘導等の検討 産業系土地利用及び立地誘導等の検討を行います。	
		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

地域の力となる地区コミュニティセンター事業

町民生活課

企画趣旨

地域コミュニティや地区・自治会のサポートをする地区担当者を配置します。また、その拠点として、既存の施設を（仮称）地区コミュニティセンターとして活用し、新たなつながりが生まれる場、地域における自治会活動や市民活動をサポートする場とします。

成果目標（令和7年度までに）

地区コミュニティセンターの開設 2か所

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. 具体的な実施計画の作成	町民生活課 関係課	→				
2. モデル地区の選定と開設スケジュール等の作成	町民生活課		→			
3. モデル地区のコミセン開設	町民生活課			→	→	→
4. モデル地区の運営と次地区の開設準備	町民生活課				→	
5. 2か所目の地区コミセン開設	町民生活課					→

進捗状況（令和4年度）

	実施予定	実施結果
下期	<p>モデル地区の選定と開設スケジュール等の作成 令和5年4月の開設を目指し、開設場所（物件）の決定や事務備品の購入など開設準備を行います。 また、地域別の人口や世帯構成、高齢化率等をまとめた地域カルテを引き続き作成します。</p>	<p>モデル地区の選定と開設スケジュール等の作成 令和5年4月の開設に向けて、開設場所の選定や必要な備品リスト、地域別の地域カルテ等を作成しましたが、開設場所の再検討が必要となったため、令和5年度に改めて検討することとなりました。</p> <p><input type="checkbox"/>完了 <input type="checkbox"/>未完了 <input checked="" type="checkbox"/>一部未完了</p>

進捗状況（令和5年度）

	実施予定	実施結果
上期	<p>モデル地区の選定と開設スケジュール等の作成 再検討をすることとなった地区コミセンの開設に向けて、町内全地区・自治会を対象に訪問事業を開始し、課題やニーズ把握を行います。また、訪問事業の状況を踏まえ、令和6年度以降の地区コミセンの開設について検討を進めます。</p>	<p><input type="checkbox"/>完了 <input type="checkbox"/>未完了 <input type="checkbox"/>一部未完了</p>

企画趣旨

宮代町での起業を促進するため、空き店舗や公共施設の空きスペース等をチャレンジショップとして、起業志望者に提供する仕組みづくりを行います。また、複数店が連続して空き店舗となったエリアについては、貸主などと連携して、特色のあるエリアの形成を促します。

成果目標（令和7年度までに）

町の支援策を利用した起業者 15人以上

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. 起業創業支援講座の開催	産業観光課	月3万円ビジネス講座		創業セミナー		
2. チャレンジショップの開店準備	産業観光課	→				
3. チャレンジショップの運営	民間 産業観光課 商工会	→				
4. 起業創業準備支援	産業観光課	→				

進捗状況（令和4年度）

	実施予定	実施結果
下期	<p><b>(1) 起業創業支援講座の開催</b>                      ・月3万円ビジネス講座（3ビズ）体験ワークショップ（11月）を実施します。また、連続講座（12月～3月・6回）を開催します。                      ・創業セミナー参加者のフォローアップを実施します。                      ・シニア起業セミナー（11月～12月）を実施します。</p>	<p><b>(1) 起業創業支援講座の開催</b>                      ・月3万円ビジネス講座（3ビズ）体験ワークショップ（11月7日・参加者33名）を実施しました。また、連続講座（12月～3月・宮代町の参加者3名・6回）を実施するとともに、卒業実践として「321の市」（3月19日・来場者約1,100名）を開催しました。                      ・創業セミナー参加者のフォローアップ（10月～11月・参加者8名）を実施しました。                      ・シニアからの起業をテーマに講演会（11月6日・参加者11名）を実施しました。また、シニア起業セミナー（11月～12月・参加者12名・3回）とその参加者に対する個別相談会（参加者7名）を実施しました。</p>
	<p><b>(2) チャレンジショップの運営</b>                      民間が運営するシェアキッチンなどの施設をチャレンジショップとして位置づけ、3ビズ講座や創業セミナー、シニア起業セミナーの参加者などへ情報提供します。また、町の補助金と商工会による専門相談を組み合わせた創業促進事業補助金制度による起業支援や「メイドインみやしろ制度」と「ふるさと納税制度」による販路拡大支援を行います。</p>	<p><b>(2) チャレンジショップの運営</b>                      シェアキッチン（無印良品東武動物公園駅前、ROCCO）の情報を利用者の声とともにウェブサイト「宮代で働こっ」に掲載しました。また、シェアキッチン管理者を通じて、町の起業創業関連の補助制度をシェアキッチン利用者や利用希望者に対して周知しました。あわせて、メイドインみやしろ推奨品カタログを、商品だけでなく事業者の思いも含めてPRする内容へと見直し、メイドインみやしろ制度の発信力の向上を図りました。</p>

	実施予定	実施結果
下期	<b>(3)起業創業準備支援</b> ・町の創業促進事業補助金制度、商工業活性化事業補助金制度（空き店舗活用事業）、マルシェ開催事業補助金制度による支援を継続します。 ・将来の起業家の芽を育てるため、「事業者の話を聞く会」を前原中学校（10月）と百間中学校（12月）で開催します。	<b>(3)起業創業準備支援</b> ・創業促進事業補助金制度、商工業活性化事業補助金制度（空き店舗活用事業）、マルシェ開催事業補助金制度による支援を広報やホームページで周知しました。（交付実績2件：創業促進事業補助金） ・「事業者の話を聞く会」を前原中学校（10月24日）と百間中学校（12月5日）で開催しました。（協力：10月はクリーニング店、12月はお惣菜・お弁当販売事業者、トリミング事業者、時計師）
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

進捗状況（令和5年度）

	実施予定	実施結果
上期	<b>(1)起業創業支援講座の見直し</b> ・第5次総合計画の方針F「顔が見える地域経済をつくる」を踏まえ、月3万円ビジネス講座の一連の事業について、講座修了者が地域経済における消費者と事業者等との橋渡しとなるような見直しを行います。 ・創業セミナーを開催します。 ・シニアからの起業（講演会）、シニア起業セミナーを企画します。  <b>(2)チャレンジショップの運営</b> 民間が運営するシェアキッチンなどの施設をチャレンジショップとして位置づけ、3 Biz講座や創業セミナー、シニア起業セミナーの参加者などへ情報提供します。また、町の補助金と商工会による専門相談を組み合わせた創業促進事業補助金制度による起業支援や「メイドインみやしろ制度」と「ふるさと納税制度」による販路拡大支援を行います。  <b>(3)起業創業準備支援</b> ・宮代町創業促進事業補助金制度、宮代町商工業活性化事業補助金制度（空き店舗活用事業）、宮代町マルシェ開催事業補助金制度による支援を実施します。 ・将来の起業家の芽を育てるため、「町内の事業者の話を聞く会」を中学校で開催します。	
		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

身近な場所で子育てサロン事業

子育て支援課

企画趣旨

子育て中の方が孤立しないように、身近な飲食店や集会所等で地域の皆さんが実施する地域子育てサロンの開設・運営をサポートします。

成果目標（令和7年度までに）

地域主体の子育てサロンの運営 3か所以上

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. 地域子育てサロンのモデル事業の実施	子育て支援課	→				
2. サロンの開設や運営のための支援策の検討	子育て支援課	→				
3. 地域主体の子育てサロンの運営開始	地域主体の子育てサロン			→		
4. 子育て情報サイトのリニューアル	子育て支援課			→		

進捗状況（令和4年度）

	実施予定	実施結果
下期	(1)地域子育てサロンのモデル事業の実施 本運用に向けて、子育て応援隊登録者による自主的なサロン（企画書作成、受付、実績報告の作成）を実施します。	(1)地域子育てサロンのモデル事業の実施 子育て応援隊登録者による自主的なサロンを開催しました。 11月・体すっきりストレッチ&かんたんダンス・6組 1月・カラーセラピーで心の声を聴いてみよう・4組 3月・リフレッシュ YOGA・6組 3月・子育てサロンすくすく・3回開催合計4組
	(2)サロンの開設や運営のための支援策の検討 子育て応援隊登録者から提出された企画書を基に、備品等の貸出、保育ボランティア等の支援を実施し、その他、運営する上での課題について検討します。	(2)サロンの開設や運営のための支援策の検討 子育て応援隊登録者から提出された自主的なサロン開催の企画書に基づき備品等の貸出、保育ボランティアの派遣の支援を行いました。また、サロンを開催する中で、必要な備品や必要な支援を企画者に確認し、検討を行いました。
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

進捗状況（令和5年度）

	実施予定	実施結果
上期	(1)地域主体の子育てサロンの運営開始 子育て応援隊登録者や地域のお店による自主的なサロン（企画書作成、受付、実績報告の作成）を月1回程度開催します。	
	(2)子育て情報サイトのリニューアル 子育て情報サイト「育てよっ」のリニューアルに向けて、サイト内での分かりやすい情報発信やサロンの周知方法、レイアウト、掲載内容についての検討を行います。	
		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

地域みんなで子どもたちの居場所づくり事業①

子育て支援課

企画趣旨

子どもが孤立しないための居場所づくりを行う人や活動を応援し、地域の人々が主体となった取り組みを広げます。また、学校に通えない児童生徒のために学外の間を整備し、心の居場所や学びの機会を提供します。

成果目標（令和7年度までに）

- 子どもの居場所づくり活動 3か所以上
- 子どもの居場所づくり活動のネットワークの構築

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. 子どもの居場所づくりについて調査研究	子育て支援課 教育推進課	→				
2. 子どもの居場所づくりイベントの開催	子育て支援課	→				
3. 子どもの居場所づくり活動の支援策の検討	子育て支援課 子どもの居場所活動団体等		→			
4. 子どもの居場所づくり活動を広げるフォーラム、体験事業の実施	子育て支援課 子どもの居場所活動団体等			→		
5. 居場所づくり活動のネットワークの構築	子育て支援課 子どもの居場所活動団体等				→	

進捗状況（令和4年度）

	実施予定	実施結果
下期	<p><b>(1)子どもの居場所づくり活動の支援策の検討</b> 上期に実施した道佛集会所元気クラブ勉強会、下期（2月）に実施予定の国納自由クラブによる子どもの居場所づくりのモデル事業を通じて、具体的な支援策を検討し、実施します。</p>	<p><b>(1)子どもの居場所づくり活動の支援策の検討</b> 国納自由クラブによるモデル事業は、感染症拡大防止の観点から中止となりましたが、辰新田町内会によるモデル事業（3月29日・参加者15名）を実施し、支援策として大学生ボランティアの派遣、おもちゃの貸出、食材の提供を行いました。今後は、これまでのモデル事業の状況を踏まえて、支援策を実施していくこととしました。</p>
	<p><b>(2)子どもの居場所づくり活動を広げるフォーラム、体験事業の実施</b> 埼玉県の講師派遣制度を活用したセミナーを開催し、居場所づくりの新たな担い手の発掘を行います。また、新たなモデル事業として、国納自由クラブとの居場所づくりイベントを行います。</p>	<p><b>(2)子どもの居場所づくり活動を広げるフォーラム、体験事業の実施</b> みんなでつくろう！こどもの居場所@宮代町（1月29日・参加者約200名）を開催し、新たな担い手として、辰新田町内会にてモデル事業を実施することとなりました。また、イベント後のアンケートから、高齢者サロン代表者や地区・自治会長が活動に興味を持っていることが確認できたため、今後、アプローチをかけていくこととしました。</p>
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

進捗状況（令和5年度）

	実施予定	実施結果
上期	<p>(1)子どもの居場所づくり活動を広げるフォーラム、体験事業の実施            新たな担い手や活動を生み出すため、既存の活動団体を中心に体験事業の準備を行うとともに、新規団体への呼びかけを行います。</p>	
	<p>(2)居場所づくり活動のネットワークの構築            町内で活動している団体、個人同士の横のつながりを強化するため、合同イベントの実施に向けた企画を検討します。</p>	<p><input type="checkbox"/>完了 <input type="checkbox"/>未完了 <input type="checkbox"/>一部未完了</p>



地域のみんでこどもたちの居場所づくり事業②

教育推進課

企画趣旨

子どもが孤立しないための居場所づくりを行う人や活動を応援し、地域の人々が主体となった取り組みを広げます。また、学校に通えない児童生徒のために学外の間を整備し、心の居場所や学びの機会を提供します。

成果目標（令和7年度までに）

常設の教育支援センター（適応指導教室）の設置

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
1. 地域・学校の実態把握及び教育支援センター（適応指導教室）の在り方の検討	教育推進課	→				
2. 子育て支援課及び福祉課との連携体制の構築（調査研究・ネットワーク構築）	子育て支援課 教育推進課 福祉課	→				
3. 必要な施設改修・設備・備品等の整備及び人材の確保	教育推進課	→				
4. 包括的な支援体制の構築及び拡充の検討	教育推進課	→				
5. 教育支援センター（適応指導教室）設置条例の制定	教育推進課	→				
6. 教育支援センター（適応指導教室）の開設及び運用	教育推進課	→				

進捗状況（令和4年度）

	実施予定	実施結果
下期	(1)包括的な支援体制の構築及び拡充の検討 上期に引き続き、関係他課や諸機関との情報交換・共有を適宜行い、個々の児童生徒の状況に応じた支援ができるようにしていきます。	(1)包括的な支援体制の構築及び拡充の検討 教育支援センターを利用している児童生徒及び保護者等の状況に応じて、福祉課や子育て支援課、臨床心理士、県立特別支援学校と情報共有や面談を行うなどの支援を適宜行いました。
	(2)教育支援センターの開設及び運用 次年度に向けて本年度の運用状況を振り返り、運用体制の見直し、業務内容の整理・改善などを行い、より利用しやすい施設となるように取り組みます。	(2)教育支援センターの開設及び運用 本年度の教育支援センターの利用状況を踏まえて、教育相談機能の充実と適応指導教室運営体制の強化のため、次年度から新たに専門相談支援員を1名配置できるよう募集・採用を行いました。
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

進捗状況（令和5年度）

	実施予定	実施結果
上期	(1)包括的な支援体制の構築及び拡充の検討 学校はもとより関係他課や諸機関との情報交換・共有を適宜行い、個々の児童生徒の状況に応じた支援ができるように引き続き取り組んでいきます。	

	実施予定	実施結果
上期	(2)教育支援センターの開設及び運用 昨年度の運用実績を生かしながら、利用者の実態やニーズに合わせて支援を行い、引き続き安定的・継続的な運用ができるよう取り組んでいきます。	
		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

企画趣旨

地域づくりを担う人材やグループを生み出すため、様々な世代が定例的に集まり、地域の課題ややりたいことなどを語り合う場を設けます。様々な学び合いや実験的な取り組みを生み出し、参加者同士が触発される場とします。

成果目標（令和7年度までに）

新たなグループ 10 団体

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. 実施方法の検討	町民生活課 指定管理者	→				
2. モデル事業の実施	町民生活課 指定管理者	→				
3. 運用の開始、随時見直しの実施	町民生活課 指定管理者		→			

進捗状況（令和4年度）

	実施予定	実施結果
下期	<b>運用の開始、随時見直しの実施</b> オープンカレッジ第2弾「進修館の修繕についてみんなで考えよう」（10月～11月）を引き続き実施します。 また、オープンカレッジ第3弾「キャンドルナイト in 進修館 2022」を実施します。	<b>運用の開始、随時見直しの実施</b> 上期に引き続き、オープンカレッジ第2弾「進修館の修繕についてみんなで考えよう」（10月6日・9名、10月22日・25名、10月29日・27名、11月5日・21名、11月17日・10名）を実施しました。最終回では、今後も修繕ワークショップを継続していく方向性が確認されました。 また、オープンカレッジ第3弾「キャンドルナイト in 進修館 2022」（10月20日・14名、11月10日・12名、11月24日・12名、12月8日・22名、2月2日・12名）を実施しました。イベント当日は準備やステージ出演などを行い、来年度も企画の段階から参画することとなりました。
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

進捗状況（令和5年度）

	実施予定	実施結果
上期	<b>運用の開始、随時見直しの実施</b> 新たなテーマの発掘にあたり、共催の進修館の2階ロビーに設置している市民活動サポートセンターにて事業周知を行い、決定したテーマについて企画運営を行います。	
		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

企画趣旨

定年を迎えた世代が今までつながりが希薄であった地域で生き生きと活躍するため、地域デビューのきっかけづくりとなるイベントやワークショップなどを開催します。

成果目標（令和7年度までに）

地域活動を始めた人 100人

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. シニアはじめて講座の開催	健康介護課 社会福祉協 議会		→			
2. 縁じょい通信の発行	健康介護課 社会福祉協 議会	→				
3. 縁じょい交流会の開催	健康介護課 社会福祉協 議会		→			

進捗状況（令和4年度）

	実施予定	実施結果
下期	(1)シニアはじめて講座の開催 2月頃の実施に向けて、上期に実施したアンケートの結果（回答41名）を参考に、シニアはじめて講座を開催します。	(1)シニアはじめて講座の開催 シニアはじめて講座「足元からの健康法・心の栄養になる話」（3月・参加者32名）を開催し、新たに7名が縁じょいメンバーに登録しました。
	(2)縁じょい通信の発行 地域における活動に関心を持っていただくため、身近な情報を掲載した「縁じょい通信」（10月、1月予定）を発行します。	(2)縁じょい通信の発行 第15号（10月1日発行）、第16号（2月1日発行）を発行しました。第15号では「スマホ相談会」と「西原自然の森サマーフェスタ」、第16号では、「令和4年度縁じょい交流会」と「オレンジカフェ」を掲載しました。
	(3)縁じょい交流会の開催 12月の実施に向けて、関係各課と準備を進め開催します。	(3)縁じょい交流会の開催 西原自然の森フェスタにて「令和4年度縁じょい交流会 新しいことに挑戦しませんか」（12月4日・参加者36名）を開催し、講師として県の「地域デビュー楽しみ隊」の一員でもある牧野美千子氏をお迎えしました。
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

進捗状況（令和5年度）

	実施予定	実施結果
上期	(1)シニアはじめて講座の開催 下期の実施に向けて、企画や講師の選定を行います。	

	実施予定	実施結果
上期	<p>(2)縁じょい通信の発行  地域における活動に関心を持っていただくため、身近な情報を掲載した「縁じょい通信」(6月予定)を発行します。</p>	
	<p>(3)縁じょい交流会の開催  映画「ぼけますから、よろしくお願いします」の上映会と制作者による講演会(11月)の開催に向けて、日本工業大学と行う「認知症の方にやさしいまちづくりミーティング」や協議体と協力し、準備を進めます。</p>	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

企画趣旨

再整備される旧ふれ愛センターを拠点に、社会福祉協議会と連携して、今日的な社会課題に対応したセミナーやイベントを開催し、ボランティアの裾野を広げます。ワークショップや交流会など、福祉団体同士が連携するきっかけとなるプラットフォームづくりも支援します。

[里山体験事業編、移築民家活用編との連携事業]

成果目標（令和7年度までに）

- ボランティアの育成 50人以上
- 福祉推進員の確保 30人以上
- 福祉団体の連絡ネットワークの発足

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. 社会課題に対応したセミナーやイベントを開催	福祉課 社会福祉協議会	→				
2. 福祉団体同士が連携するきっかけとなるプラットフォームづくり	福祉課 社会福祉協議会	→				

進捗状況（令和4年度）

	実施予定	実施結果
下期	<p>(1)社会課題に対応したセミナーやイベントの開催 生活困窮者やひとり親世帯、その他課題を抱える方など、社会的課題への対応として、ボランティア養成講座を開催します。また、小中学生と福祉施設やボランティアとの交流の場づくりを行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア育成・確保</li> </ul> <p>【町】 社会福祉協議会と連携して養成講座等の調整を行います。また、見守りサポーターと民生委員児童委員との連絡調整を行います。</p> <p>【社会福祉協議会】 見守りサポーター、フードドライブボランティア等の養成講座を実施します。また、社会的課題に対応したセミナーやイベント等を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉教育の推進</li> </ul> <p>【町】 小中学生と福祉施設やボランティアとの交流会等を社会福祉協議会と連携して企画・検討を行います。また、令和5年度の開催に向け、学校や教育委員会との調整を行います。</p> <p>【社会福祉協議会】 町と連携して交流会等の企画・検討を行います。</p>	<p>(1)社会課題に対応したセミナーやイベントの開催 社会福祉協議会と連携し、見守りサポーターやフードボランティアの養成講座等を実施しました。</p> <p>【見守りサポーターについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みまもりさん養成講座（参加者 12 名）</li> <li>・みまもり団員説明会（参加 16 団体）</li> <li>・見守りサポーター登録 個人登録「みまもりさん」100 名 団体登録「みまもり団員」20 団体・426 名 お店（事業所）登録「みまもり協力店」27 店</li> </ul> <p>【フードドライブボランティアについて】 食品の調達、仕分け、分類、配布などの活動を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア登録者数 19 名</li> </ul> <p>【子供の居場所づくり】 社会的課題である「子どもの孤立」を防ぐことを目的に、「子どもが安心して過ごせる、話せる居場所づくり」として、福祉交流館すてっぷ宮代を拠点とする活動を進めていくイベント等を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが気軽に参加できる囲碁教室（毎週）</li> </ul> <p>【福祉教育の推進について】 令和5年度の開催に向けて、百間小学校と調整等を実施しました。また、社会福祉協議会と連携して交流会等の企画・検討を行いました。</p>

	実施予定	実施結果
下期	<p>(2)福祉団体同士が連携するきっかけとなるプラットフォームづくり</p> <p>福祉団体に限らず、共生社会の実現に向けて、地域に必要なプラットフォームづくりを推進します。</p> <p>・福祉団体同士が連携するきっかけとなるプラットフォームづくり</p> <p>【町】 「西原自然の森フェスタ 2022」を他課と連携して実施します。また、プラットフォームづくりに向けて、社会福祉協議会と連携し、福祉団体との交流機会の検討・調整を行います。</p> <p>【社会福祉協議会】 「西原自然の森フェスタ 2022」の実施に向けて、各福祉団体等と連携を図り、町と共催で実施します。また、プラットフォームづくりに向けて、福祉団体同士による「すてっぴ宮代活動チーム」（社会福祉協議会と協同で地域福祉活動を行う団体）の交流会等を検討、実施します。</p>	<p>(2)福祉団体同士が連携するきっかけとなるプラットフォームづくり</p> <p>社会福祉団体同士が連携することができるよう、各種イベントの開催や活動チームの交流会を開催しました。</p> <p>【西原自然の森フェスタ 2022 の開催】 (12月3日～9日、来場者数約2,100名) 社会福祉協議会や関係他課等との連携により、福祉・学び・環境をテーマとする西原自然の森フェスタを開催し、福祉分野として「こころをつなぐ展示会」、福祉作業所との交流を目的とした福祉体験（さをり体験、貝工芸）、一芸ボランティアミニミニショー、多世代交流を目的としたオレンジカフェ、ユニバーサル野球、福祉の店など各種イベントを実施しました。</p> <p>【すてっぴ宮代活動チームについて】 すてっぴ宮代活動チーム交流会（3月4日、参加35団体・57名）を開催しました。 ・すてっぴ宮代活動チーム62団体</p>
		<p><input checked="" type="checkbox"/>完了 <input type="checkbox"/>未完了 <input type="checkbox"/>一部未完了</p>

#### 進捗状況（令和5年度）

	実施予定	実施結果
上期	<p>(1)社会課題に対応したセミナーやイベントの開催</p> <p>生活困窮者やひとり親世帯、その他課題を抱える方など、社会的課題への対応として、ボランティア養成講座を開催します。また、小中学生と福祉施設やボランティアとの交流の場づくりを行います。</p> <p>・ボランティア育成・確保</p> <p>【町】 社会福祉協議会と連携して養成講座等の調整を行います。また、見守りサポーターと民生委員児童委員との連絡調整を行います。</p> <p>【社会福祉協議会】 見守りサポーター、フードドライブボランティア等の養成講座を実施します。また、社会的課題に対応したセミナーやイベント等を実施します。</p> <p>・福祉教育の推進</p> <p>【町】 小中学生と福祉施設やボランティアとの交流会等を社会福祉協議会と連携して企画・検討を行います。また、今年度の開催に向け、学校や教育委員会との調整を行います。</p>	

	実施予定	実施結果
上期	<p>【社会福祉協議会】 町と連携して交流会等の企画・検討を行います。</p> <p>(2)福祉団体同士が連携するきっかけとなるプラットフォームづくり 福祉団体に限らず、共生社会の実現に向けて、地域に必要なプラットフォームづくりを推進します。</p> <p>・福祉団体同士が連携するきっかけとなるプラットフォームづくり</p> <p>【町】 社会福祉協議会や関係他課等と連携し、「西原自然の森フェスタ 2023」の開催準備を行います。また、プラットフォームづくりに向けて、社会福祉協議会と連携し、福祉団体との交流機会の検討・調整を行います。</p> <p>【社会福祉協議会】 各福祉団体や町と連携し、「西原自然の森フェスタ 2023」の開催準備を行います。また、プラットフォームづくりに向けて、福祉団体同士による「すてっぴ宮代活動チーム」（社会福祉協議会と協同で地域福祉活動を行う団体）の交流会等を検討、実施します。</p>	
		<p><input type="checkbox"/>完了 <input type="checkbox"/>未完了 <input type="checkbox"/>一部未完了</p>



企画趣旨

生涯を通じて健康で活気ある日々を過ごすためには、若いうちから健康に対する意識をもつことが大切です。若い世代（20代～40代）の健康への関心を高めるため、オンラインによる教室や相談などライフスタイルに合わせたアプローチをします。

成果目標（令和7年度までに）

20代～40代で健康づくりに取り組んでいる人の割合 令和3年度アンケート調査から10%増

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. オンライン相談事業の実施	健康介護課	→				
2. 若い世代の健康に関する情報収集	健康介護課	→				
3. 新規健康づくり事業の実施方法及び「健康マイレージ事業」利用拡大に向けた取組内容の検討	健康介護課	→				
4. 検討結果に基づき、各種健康づくり事業の積極的周知及び実施	健康介護課		→			
5. アンケート調査による評価・検証	健康介護課					→

進捗状況（令和4年度）

	実施予定	実施結果
下期	<p>(1)オンライン相談事業の実施 引き続き、広報やホームページ、チラシ等で周知を行い、要望に応じて相談事業を行います。</p> <p>(2)検討結果に基づき、各種健康づくり事業の積極的周知及び実施 「お家でFit!運動オンデマンドレッスン」は10月末まで実施し、受講者アンケートにて事業評価を行います。 新規事業として、小学生とその保護者を対象としたウォーキング教室（10月）を開催します。また、親子向けレシピをホームページで発信します。 健康マイレージ事業では、「健康ワードラリー」（10月～11月）を開催し、ウォーキングの啓発及び健康マイレージの利用を促します。また、健康マイレージ新規アプリ登録キャンペーン（1月）を実施し、登録手順を記載したチラシを全戸配布します。</p>	<p>(1)オンライン相談事業の実施 広報やホームページ、チラシ、保健センターガイドで周知を行いました。</p> <p>(2)検討結果に基づき、各種健康づくり事業の積極的周知及び実施 「お家でFit!運動オンデマンドレッスン」に157名（うち20代～40代は109名）が受講し、在宅での運動による健康づくりに取り組みました。アンケート（回答者47名・回収率29.9%）にて事業評価を行い、受講者の取組状況や要望等、事業の課題を把握しました。 新規事業として、「親子でエンジョイウォーキング」（10月1日・参加親子9組）を開催し、働き世代の運動習慣の形成を促しました。また、親子向けレシピをホームページで公開し、家庭における献立作成のサポートを行いました。 健康マイレージ事業では、「健康ワードラリー」（10月18日～11月10日）を開催し、キーワードの応募は471名（うち20代～40代は118名）でした。また、1月に新規アプリ登録キャンペーンを行い、広報やチラシの世帯配布にて周知しました。これらの結果、3月末時点の健康マイレージ参加者は4,106名となり前年度から679名（うち20代～40代は282名）増加しました。</p>
	<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了	

進捗状況（令和5年度）

	実施予定	実施結果
上期	<p><b>(1)オンライン相談事業の実施</b> 引き続き、広報やホームページ、チラシ等で周知を行い、要望に応じて相談事業を行います。</p> <p><b>(2)検討結果に基づき、各種健康づくり事業の積極的周知及び実施</b> 「お家でFit!運動オンデマンドレッスン」（6月～9月）を実施します。昨年度から動画視聴プログラムを充実させ、休日開催による講習会を設けることで、受講者の継続した取組を促します。 「健幸レシピフォトコンテスト」（6月～7月）を開催し、食の啓発を行います。また、ホームページで発信している親子向けレシピの充実を図ります。 取組にあたっては、広報やホームページ、チラシの配布に加え SNS を積極的に活用し、事業のPRを行います。</p>	
		<p><input type="checkbox"/>完了 <input type="checkbox"/>未完了 <input type="checkbox"/>一部未完了</p>

企画趣旨

互いに人権を尊重しあい、真に豊かな安心して暮らしていける社会を実現するため、人権や平和に関する啓発活動を実施します。

成果目標（令和7年度までに）

人権・平和に関する啓発事業に参加した市民の意識・関心が向上した割合 80%

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. 人権尊重意識の啓発事業	総務課 教育推進課	→				
2. 学校における人権教育	総務課 教育推進課	→				
3. 生涯学習における人権教育	総務課 教育推進課	→				
4. 男女共同参画プランの推進	総務課	→				
5. 性的少数者（LGBT）への理解促進と支援	総務課	→				
6. 平和への意識を高めるための啓発活動の推進	総務課	→				

進捗状況（令和4年度）

	実施予定	実施結果
下期	<p><b>(1)人権尊重意識の啓発事業</b> 正しい人権感覚を養うため、町職員や教職員等を対象に研修会（2月）を実施します。</p>	<p><b>(1)人権尊重意識の啓発事業</b> 正しい人権感覚を養うため、町職員、教職員及び町内事業者等を対象に研修会を実施しました。（2月2日・図書館・参加者50名）</p>
	<p><b>(2)(3)学校・生涯学習における人権教育</b> 人権意識の高揚と差別のない明るい社会づくりの推進を図るため、児童生徒の作成した人権作文の選考を行い、人権作文発表会の開催（12月）、人権文集「あおぞら」の編集を行います。</p>	<p><b>(2)(3)学校・生涯学習における人権教育</b> 人権意識の高揚と差別のない明るい社会づくりの推進を図るため、児童生徒の作成した人権作文の文集「あおぞら（第28集）」を発行しました。また優秀作品を選考し、人権作文発表会（12月2日・百間小学校・参加者13名）を実施しました。</p>
	<p><b>(4)男女共同参画プランの推進</b> 男女共同参画の意識づくりや固定的性別役割分担意識の解消を図るため、男女共同参画社会推進会議のメンバーとともにセミナー実施（2月）及び情報誌を発行（12月）します。</p>	<p><b>(4)男女共同参画プランの推進</b> 男女共同参画の意識づくりや固定的性別役割分担意識の解消を図るため、男女共同参画社会推進会議のメンバーとともに、男女共同参画セミナー（2月12日・図書館・参加者24名）の実施及び情報誌「ふらふら」（広報12月号特集）の発行を行いました。</p>
	<p><b>(5)性的少数者（LGBT）への理解促進と支援</b> 性的少数者への理解を深めるための人権・男女共同参画職員研修（1月）を実施します。</p>	<p><b>(5)性的少数者（LGBT）への理解促進と支援</b> 性的少数者への理解を深めるため、町職員を対象に人権・男女共同参画職員研修を実施しました。（1月13日・進修館・参加者14名）</p>

	実施予定	実施結果
下期	(6)平和への意識を高めるための啓発活動の推進 来年度の平和事業について啓発方法を検討していきます。	(6)平和への意識を高めるための啓発活動の推進 来年度の平和事業の開催内容について検討しました。
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

#### 進捗状況（令和5年度）

	実施予定	実施結果
上期	(1)人権尊重意識の啓発事業 正しい人権感覚を養うため、教職員を対象に研修会（8月）を実施します。	
	(2)(3)学校・生涯学習における人権教育 出前講座メニュー「みんなで学ぼう身近な人権」「男女共同参画社会がまちを変える！」を用意します。	
上期	(4)男女共同参画プランの推進 男女共同参画の意識づくりや固定的性別役割分担意識の解消を図るため、男女共同参画社会推進会議において、情報誌の発行及びセミナーの開催について検討します。	
	(5)性的少数者（LGBT）への理解促進と支援 性的少数者への理解を深めるための人権・男女共同参画職員研修の準備を行います。	
	(6)平和パネル展、平和啓発事業の実施 「～ヒロシマ・ナガサキ～原爆写真展」を図書館で開催します。	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

## チームみやしろ会議

企画財政課

### 企画趣旨

東武動物公園駅西口周辺エリアを対象に、東武動物公園や日本工業大学などのキープレイヤー同士が連携する組織を設立し、地域のブランド力向上やイメージアップを図ります。

### 成果目標（令和7年度までに）

チームみやしろ会議をきっかけとした新たな活動の誕生 年3件

### 実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. チームみやしろ会議のコンセプトの整理と会議の設置	企画財政課	→				
2. チームみやしろプラットフォームの検討と試行	チームみやしろ会議		→			
3. チームみやしろプラットフォームの本運用	チームみやしろ会議			→	→	→
4. チームみやしろ会議のプレイヤーによる実践	チームみやしろ会議		→	→	→	→

### 進捗状況（令和4年度）

	実施予定	実施結果
下期	(1) チームみやしろプラットフォームの検討と試行 「この人の話が聞きたい」を定期的で開催（下期で3回）し、引き続き本運用に向けた課題の抽出のため参加者アンケートを実施します。また、令和5年度以降の本運用に向けた検討を進めます。	(1) チームみやしろプラットフォームの検討と試行 上期に続き、「この人の話が聞きたい」（10月7日・12月9日・2月2日・3月10日、参加者 延べ90名）を開催しました。また、参加者アンケート（上期・10月）の結果を踏まえ、現行の形式にて本運用することを決定しました。
	(2) チームみやしろ会議のプレイヤーによる実践 引き続き、チームみやしろ会議で繋がった方同士で新たな活動を始めた実例を調査します。また、実例の紹介に向けて情報の蓄積を行います。	(2) チームみやしろ会議のプレイヤーによる実践 プラットフォームである「この人の話が聞きたい」開催当日や SNS を通じて、チームみやしろ会議をきっかけに誕生した新たな活動の実例を調査しました。令和4年度は8件の実績が蓄積されました。
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

### 進捗状況（令和5年度）

	実施予定	実施結果
上期	(1) チームみやしろプラットフォームの本運用 これまでの開催状況や参加者アンケート結果を踏まえ、「この人の話が聞きたい」を本運用し、定期的（上期で3回）に開催します。	
	(2) チームみやしろ会議のプレイヤーによる実践 引き続き、チームみやしろ会議で繋がった方同士で新たな活動を始めた実例を調査します。また、「この人の話が聞きたい」にて、これまでの実例を紹介し、活動のきっかけづくりを行います。	
		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

企画趣旨

現実に起こりうる災害を想定し、行政、消防団はもとより、自主防災組織、学校等の関係団体とともに、実際の避難行動の一連の流れを体験する防災訓練を実施し、防災力を強化します。

成果目標（令和7年度までに）

自主防災会訓練実施率 100%

我が家の避難計画「マイ・タイムライン」の作成率 50%

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. 合同の実働訓練の実施	町民生活課 関係団体	→	→	→	→	→
2. 実践的なテーマによる自主防災会の訓練の実施	町民生活課 自主防災会	→	→	→	→	→
3. 実践的な訓練等を踏まえた防災体制の見直し	町民生活課		→	→	→	→
4. 民間企業等との災害協定の拡充	町民生活課	→	→	→	→	→

進捗状況（令和4年度）

	実施予定	実施結果
下期	(1)実践的なテーマによる自主防災会の訓練の実施 町から、実践的なテーマを提供し、地域の自主防災訓練の実施を進めます。	(1)実践的なテーマによる自主防災会の訓練の実施 町が提案した「防災グッズ確認」をテーマに、2つの自主防災組織が防災訓練（10月9日、11月20日）を実施しました。
	(2)実践的な訓練等を踏まえた防災体制の見直し 地域防災訓練を実施し、町民と町職員の参加を促し、災害時に向けた防災体制の確立と意識高揚を図ります。	(2)実践的な訓練等を踏まえた防災体制の見直し 町職員、宮代消防署、自主防災組織、消防団、その他関係団体による地域防災訓練（10月16日・参加者297名）を実施しました。
	(3)民間企業等との災害協定の拡充 新たな民間企業等との災害協定の拡充に努めます。	(3)民間企業等との災害協定の拡充 大和ハウス工業（株）と「災害時における一時避難施設としての使用に関する協定」を締結（1月17日）しました。
	(4)マイ・タイムラインの普及 マイ・タイムラインの普及に向け、動画配信などの手法を検討します。	(4)マイ・タイムラインの普及 マイ・タイムライン作成動画を作成し、町ホームページ並びにYouTubeへの掲載を行いました。
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

進捗状況（令和5年度）

	実施予定	実施結果
上期	<p>(1)合同の実働訓練の実施 町と地域の役割を確認するため、避難所開設訓練の実施に向けた準備を行います。</p> <p>(2)実践的なテーマによる自主防災会の訓練の実施 町から実践的なテーマを提供し、地域の自主防災訓練の実施を促進します。</p> <p>(3)実践的な訓練等を踏まえた防災体制の見直し 地域防災訓練（10月）の実施に向けて、地域防災訓練実行委員会を開催するとともに、関係団体と調整を行います。また、災害時に備えたマイ・タイムラインの普及を促します。</p> <p>(4)民間企業等との災害協定の拡充 新たな民間企業等との災害協定の拡充に努めます。</p>	
		<p><input type="checkbox"/>完了 <input type="checkbox"/>未完了 <input type="checkbox"/>一部未完了</p>

企画趣旨

買い物や電球交換など高齢者の日常生活のちょっとした困りごとをサポートする地域内の助け合い活動の組織化を支援し、広げていきます。

成果目標（令和7年度までに）

新たな助け合い活動を実施するグループ 5 団体以上

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
1. 高齢者向けサービスの情報伝達	健康介護課 社会福祉協議会		→			
2. 助け合い活動グループの育成	健康介護課 社会福祉協議会		→	→	→	→
3. 助け合い活動グループへの支援	健康介護課 社会福祉協議会		→	→	→	→

進捗状況（令和4年度）

	実施予定	実施結果
下期	(1) 高齢者向けサービスの情報伝達準備 高齢者向けサービスをまとめた冊子を作成し配布（12月）します。	(1) 高齢者向けサービスの情報伝達準備 「高齢者困りごとサポート冊子」を3000部作成し、3月から町内公共施設や健康介護課窓口にて配布、町ホームページに掲載しました。
	(2) 助け合い活動グループの育成・支援 宮代町プログラミング・ラボや日本工業大学学生によるスマホ相談会の様子を動画で発信します。 また、株式会社御用聞きとアンケートの結果を分析し、趣味のイベントを行うことで人と人との繋がりを促します。	(2) 助け合い活動グループの育成・支援 宮代町プログラミング・ラボによるスマホ相談会（10月・11月、参加者 延べ25名）や日本工業大学学生によるスマホ相談会（10月～1月、参加者 延べ532名）を開催し、相談会の様子を動画で撮影しPRを行いました。 また、ケアマネジャー協力のもと、要支援者・要介護者を対象に株式会社御用聞きによる趣味のアンケートを行い、約150人から回答をもらいました。
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

進捗状況（令和5年度）

	実施予定	実施結果
上期	助け合い活動グループの育成・支援 【担い手養成講座の開催】 電球交換などのちょっとした困りごとを解決する生活支援の担い手や送迎を行う運転ボランティアの担い手を発掘するため、養成講座（下期）の開催に向けて準備を行います。  【アンケートの分析】 株式会社御用聞きによる趣味のアンケートを分析し、地区ごとの趣味の特徴等をまとめます。	



	実施予定	実施結果
上期	【助け合い活動グループのPR】 宮代町プログラミング・ラボのスマホ相談会、 日本工業大学情報ボランティアのスマホ相談会 の活動のPRを行います。また、株式会社御用聞 きの認知度を上げるため、広報活動の支援を行 います。	
		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

# 日工大サイエンスプロジェクト

教育推進課

## 企画趣旨

小中学校の理科の授業において、大学の施設や設備を使った専門家による科学体験を通して、子どもたちが興味をもって、自ら学ぶプロジェクトを始動します。

## 成果目標（令和7年度までに）

理科が好きという児童生徒 80%以上（アンケート調査）

## 実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
1. 日本工業大学の設備、先生に関する情報収集	教育推進課	→				
2. 学校の教育課程の確認	教育推進課	→				
3. 必要な支援方法の検討	教育推進課		→			
4. 日本工業大学、学校、教育委員会との情報交換会の実施	教育推進課		→			
5. 日工大サイエンスプロジェクトの実施	教育推進課		→			

## 進捗状況（令和4年度）

	実施予定	実施結果
下期	(1)日本工業大学、学校、教育委員会との情報交換会の実施 日本工業大学と情報交換会を実施し、時期と授業内容の決定、必要な準備物についての詳細について具体的に検討を行います。	(1)日本工業大学、学校、教育委員会との情報交換会の実施 モデル授業の実施に向けて、日本工業大学の先生（4名）とともに授業内容や必要な準備等についての検討を行いました。
	(2)日工大サイエンスプロジェクトの実施 モデル授業（3月）として、須賀中学校の2年生を対象に、日本工業大学において大学教授による講義及び電気をテーマとした実験を実施します。	(2)日工大サイエンスプロジェクトの実施 検討結果を踏まえ、須賀中学校の2年生を対象に、日本工業大学において大学教授による講義及び電子顕微鏡による観察（3月6日）を実施しました。また、3月下旬には、今回の授業についての振り返りを実施し、来年度の計画について再度検討を行いました。
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

## 進捗状況（令和5年度）

	実施予定	実施結果
上期	日工大サイエンスプロジェクトの実施 【小学校でのモデル授業の実施に向けた検討】 日本工業大学と教育推進課にて情報交換を実施し、実施時期や授業内容、必要な準備物について具体的に検討を行います。	
	【中学校での授業の実施に向けた検討】 日本工業大学と中学校の先生同士の話し合いの場を設け、令和4年度の反省を踏まえて検討を行います。	

	実施予定	実施結果
上期	【教員研修の実施に向けた検討】 夏季休業期間中に実施する教員研修の内容について、令和4年度の反省を踏まえて検討を行います。	
		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

## 公共施設マネジメント計画 2.0

企画財政課

### 企画趣旨

平成23年11月に策定した公共施設マネジメント計画から10年。新たなマネジメント計画をつくり今後の公共施設のあり方、施設の機能転換など、中期的なビジョンを定めます。

### 成果目標（令和7年度までに）

公共施設マネジメント計画 2.0 の策定

### 実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. 策定方針の検討	企画財政課	→				
2. 公共施設マネジメント会議の開催	企画財政課	→				
3. 無作為市民ワークショップの開催	企画財政課		→			
4. 公共施設マネジメント計画の策定	企画財政課		→			
5. 計画に基づく再編へ向けた準備	企画財政課		→			

### 進捗状況（令和4年度）

	実施予定	実施結果
下期	<b>計画に基づく再編へ向けた準備</b> 公共施設の更新や再編を検討するにあたり、第2期公共施設マネジメント計画と照らし合わせながら検討が進められているか、関係部署とのヒアリング等を通して情報の共有と方向性の確認を行います。	<b>計画に基づく再編へ向けた準備</b> 公共施設の更新や再編の検討にあたり、公共施設の基本情報の共有と方向性の見える化を図るため、関係部署と調整を行いながら個別施設計画を策定しました。
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

### 進捗状況（令和5年度）

	実施予定	実施結果
上期	<b>計画に基づく再編へ向けた準備</b> 公共施設の更新や再編の検討にあたっては、第2期公共施設マネジメント計画や個別施設計画と照らし合わせながら検討が進められているか、関係部署とのヒアリング等を通して情報の共有と方向性の確認を行います。また、健全で持続可能な財政運営を実現するため、更新費用の削減や国や県の財政支援の活用等を行います。	
		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

## 企画趣旨

社会の変化に対応した最良な教育環境を子どもたちに提供するために、小中学校の適正な配置を進めていきます。

## 成果目標（令和7年度までに）

審議会の答申を踏まえた小中学校の適正配置計画の再検討及び見直し  
見直し後の小中学校の適正配置計画に基づく取組の実施

## 実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. 計画の再検討及び見直し	教育推進課	→				
2. 計画に基づく取組の実施	教育推進課		→	→	→	→

## 進捗状況（令和4年度）

	実施予定	実施結果
下期	<b>計画に基づく取組の実施</b> ・無作為抽出ワークショップ（10月）及び住民意識調査（11月）を実施し、地域拠点施設がどんな場であればよいか・どんな機能が必要かなどについて、住民の意見やアイデアを集めます。 ・専門家や地域の関係者などからなる須賀小学校地域拠点施設検討委員会を立ち上げ、ワークショップや住民意識調査の結果を踏まえながら、基本構想案を作成します。	<b>計画に基づく取組の実施</b> ・無作為抽出ワークショップ（10月30日）を開催し、町長及び検討委員を含む36名の参加により、必要な機能等に関する住民の意見やアイデアを集めました。また須賀小学校通学区内の住民1,000人を対象に住民意識調査（11月～12月、回収率35.6%）を実施しました。 ・須賀小学校地域拠点施設検討委員会（14人）を立ち上げ、先進地視察（12月22日）や会議での意見交換（11月、1月、3月）などを行い、基本構想案を作成しました。
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

## 進捗状況（令和5年度）

	実施予定	実施結果
上期	<b>計画に基づく取組の実施</b> ・基本構想案について、パブリックコメント（6月）を実施し、策定します。 ・学校及び複合施設の基本計画策定について、経験や実績のある建築コンサルタントなどの事業者から提案を求め、プロポーザル方式により基本計画策定支援事業者を決定します。 ・上記基本計画策定支援事業者の提案をベースとしながら、基本計画策定に向けたワークショップ等の準備を行います。	
		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了